

☆公民館運営審議委員付帯意見

(A：適切で成果あり B：成果はあるが、改善の余地あり C：要改善)

委員①		(特になし)
総合評価	A	

委員②		回数も多いので、それに比例した参加人数が報告されていると思われるが、親子で参加できる企画というのは魅力が大きいのだろうと思う。それでも定員に達しなかったのを課題にあげているが、今年度の学校現場を見てもわかるように、夏からコロナ以上にインフルエンザの大流行に悩まされ、参加を控えたということもあったように思う。感染症の拡大期であれば、幼児を連れて集まるということが憚られたと思われるが、改善されているのであれば、講座の内容だけでなく、同じように子育ての喜びや悩みを抱えた親の、コミュニティの場にもなるはずである。現状規模で継続の見通しを持っているようなので、さらに参加者が増えることを期待したい。
総合評価	A	

委員③		幼児が安心して遊びに行ける近くの公民館は、理想的といえる。特別なことなくても、親の負担もかからず集えてためになる活動であった。未就園児の人とのかかわりを学ぶ大切な機会である。
総合評価	A	

委員④		幼児同士のふれあい、保護者と幼児との関係、保護者同士のつながり等、回を重ねるごとに、親近感や楽しさがましているように思います。幼児が参加者や保護者から愛情を感じている、大事にされていると感じる時間になっていると思います。
総合評価	A	

委員⑤		親子での体験が親としても良い体験になるかと。
総合評価	A	

委員⑥		親子の絆を大事にすること、又、子ども同士触れ合うことで幼児期的人格形成を促したり、とてもよい企画だと思います。参加者が少なかったのは残念ですが、これからも是非継続してもらいたいです。
総合評価	A	

委員⑦		寿大学とともに、根郷公民館の歴史を刻んできた「ぼっぼちゃんくらぶ」です。この運営には歴代職員にとっても、特別な思い入れがあるのでしょうか。これまでこのくらぶを経験した保護者と子どもたちはどのくらいの数にのぼるでしょうか。安定した事業にも映りますが、留まることのない少子化と家庭を取り巻く社会環境の変化に対応しながら、これからも看板事業として必要とされ続けることを期待します。
総合評価	A	

委員⑧		〇核家族化が進み、さらに地域コミュニティに参加しづらい若い父母には、年間15回も続くこの取り組みは有難いし貴重なものだと思います。子育ては周りに応援してくれる人が不可欠です。児童養護施設には近年経済的な理由よりも虐待等で看護養育が不適切な親から引き離された子どもが多く収容されています。子育ての支援は社会的に重要なことです。参加者がもっと多くなるように広報を繰り返されるとよいと思います。 〇あえてもう一つ、お父さんにも参加できるような工夫はできないでしょうか。夫婦が子育ての共通理解を図る場にもなると思います。
総合評価	A	

委員⑨		2歳児とその保護者を対象とする事業で、通年開催にしたことで参加者同士の交流が深まりよかったですと思います。
総合評価	A	

委員⑩		「幼児の豊かな心を育み、同年代の友達と触れあって幼児期的人格形成を促す」という趣旨での企画は素晴らしい事業だと思います。また、保護者同士の育児についての育児方法の悩みなどについて、相談や情報交換を行える場にもなっていることを考えると、保護者の足を公民館に向けさせる切っ掛けにもなると思います。地域ぐるみの育児支援の場の提供と、地域での環境づくりをこれからも継続してください。
総合評価	A	

委員⑪		なにかの理由で保育園又は幼稚園等に通園していない子供を対象にしている点は素晴らしい。しかし、範囲を広げるため休日にしてはどうですか。市の子育て支援事業の一環としてとらえることも重要です。
総合評価	A	

委員⑫		子育てに不安を持つ保護者は、保健センターやこども館等の事業を始め、より多くの場でこのような事業を求めています。1年を通して行われる点も非常に評価できるこの講座は、その内容に関しても素晴らしいものだと思います。ただ、開催日が第2・第4の金曜日というのが問題だと思います。この講座が保育所の補完的位置づけであれば理解できますが、子育てに不安を持つ保護者全体を対象とするのであれば、諸々の問題があると思いますが、土曜日か日曜日に開催することを検討するべきだと思います。内容的には素晴らしい講座なので参加者は確実に増えると思います。
総合評価	B	

委員⑬		<ol style="list-style-type: none"> 1. 事業目的は情操教育に資すると思うのでいい題材だと思います。 2. 1年間のロングランなので参加人数を増やしたいところ 3. もっとSNS等活用して宣伝活動を多方面に検討してみてください。
総合評価	B	

委員⑭		幼児の育成だけでなく親たちのコミュニティづくりの手助けとしてもこの事業は賛成です。紙やハサミを使う室内遊びだけでなく、家庭ではなかなか出来ない泥んこ遊びの体験も考えていただきたい。自然の中から生まれる創造力は貴重だと思います。
総合評価	A	

委員⑮		寿大学の盛況は地域密着で良いと思います。参加者が少ないとの反省は来年度に期待します。
総合評価	A	